



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場会社名 西松建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1820

URL <http://www.nishimatsu.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)近藤 晴貞

問合せ先責任者 (役職名)総務部長 (氏名)河埜 祐一 TEL 03-3502-0232

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	117,429	△13.4	△470	—	△807	—	△901	—
23年3月期第2四半期	135,654	△10.8	2,616	—	2,120	—	4,376	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △2,691百万円(-%) 23年3月期第2四半期 1,363百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△3.25	—
23年3月期第2四半期	15.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	313,438	110,643	35.2
23年3月期	331,998	114,444	34.4

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 110,203百万円 23年3月期 114,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	4.00	4.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	266,000	3.2	3,300	4.0	2,500	9.0	2,500	77.9	9.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 ()、除外 一社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期2Q	277,957,513株	23年3月期	277,957,513株
24年3月期2Q	703,925株	23年3月期	698,825株
24年3月期2Q	277,256,051株	23年3月期2Q	277,284,846株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成24年3月期の個別業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	255,000	△0.2	2,000	△26.1	2,000	△30.6	7.21

(注) 直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

- (1) 平成23年5月11日に平成23年3月期決算短信[日本基準](連結)において公表しました業績予想に変更はございません。
- (2) 本資料に記載の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	12
4. 補足情報	13
(1) 個別業績の概況(参考)	13
(2) 四半期個別貸借対照表(参考)	14
(3) 四半期個別損益計算書(参考)	16
(4) 個別受注の概況(参考)	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により厳しい状況が続く中、サプライチェーンの復旧が進み企業の生産活動は回復の兆しが見られましたが、欧州金融不安による世界的な景気減速懸念、急速な為替変動や国内における電力供給制約リスクが存在し、依然予断を許さない状況が続きました。

当社グループの連結業績につきましては、売上高は前年同四半期と比べ18,224百万円減少(13.4%減)の117,429百万円となりました。利益面につきましては、販売費及び一般管理費を前年同四半期比21.4%削減しましたが、売上高の減少及び一部国内工事の損益悪化により完成工事総利益が減少したことから、営業損失470百万円(前年同四半期は営業利益2,616百万円)となりました。経常利益につきましては、円高による為替差損の発生等により経常損失807百万円(前年同四半期は経常利益2,120百万円)、四半期純利益につきましては、四半期純損失901百万円(前年同四半期は四半期純利益4,376百万円)となりました。

なお、セグメントの業績は以下の通りであります。

① 建設事業(土木)

当セグメントの売上高は、前年同四半期比48.5%減の34,408百万円となり、セグメント損失は321百万円(前年同四半期はセグメント利益2,472百万円)となりました。

当社単体における土木工事の受注高は、海外大型工事の受注により、前年同四半期と比べ56,134百万円増加の72,390百万円となりました。

② 建設事業(建築)

当セグメントの売上高は、前年同四半期比15.4%増の72,666百万円となり、セグメント損失は620百万円(前年同四半期はセグメント利益245百万円)となりました。

当社単体における建築工事の受注高は、前年同四半期と比べ17,848百万円減少(27.2%減)の47,721百万円となりました。

③ 不動産事業等

当セグメントは、主にグループ保有不動産の賃貸収入により構成されており、当四半期連結累計期間においては保有不動産を販売したこと等により、セグメントの売上高は前年同四半期比31.9%増の10,633百万円となりました。

セグメント利益は、前年同四半期比25.4%増の1,388百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、借入金の返済等による現金預金の減少や受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の減少、株価下落による投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末と比較して18,559百万円減少(5.6%減)の313,438百万円となりました。

負債につきましては、支払手形・工事未払金等の買掛債務が増加したものの、長期借入金の返済等により、前連結会計年度末と比較して14,758百万円減少(6.8%減)の202,795百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の減少や株価下落によりその他有価証券評価差額金が減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して3,801百万円減少(3.3%減)の110,643百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して0.8ポイント増加して35.2%となりました。

した。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月11日に平成23年3月期決算短信[日本基準](連結)において公表しました業績予想に変更はございません。

なお、今後業績予想の変更等が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	64,243	56,735
受取手形・完成工事未収入金等	89,309	83,352
未成工事支出金	29,681	30,902
販売用不動産	9,187	11,059
不動産事業支出金	7,429	1,936
材料貯蔵品	385	524
繰延税金資産	31	24
その他	24,003	23,881
貸倒引当金	△1,584	△1,333
流動資産合計	222,688	207,083
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	22,813	23,086
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	896	827
土地	33,709	34,439
リース資産(純額)	157	135
建設仮勘定	—	44
有形固定資産合計	57,578	58,532
無形固定資産		
投資その他の資産	1,079	1,285
投資有価証券	45,518	42,240
長期貸付金	1,302	642
その他	5,917	5,683
貸倒引当金	△2,086	△2,030
投資その他の資産合計	50,652	46,535
固定資産合計	109,309	106,354
資産合計	331,998	313,438

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	82,960	87,286
短期借入金	32,638	38,546
未払法人税等	176	139
未成工事受入金	24,277	24,407
完成工事補償引当金	1,253	1,394
賞与引当金	25	23
工事損失引当金	7,924	6,942
不動産事業等損失引当金	1,296	—
損害賠償損失引当金	389	389
資産除去債務	12	—
預り金	19,333	16,400
その他	6,765	6,909
流動負債合計	177,053	182,439
固定負債		
社債	1,200	1,200
長期借入金	24,508	5,173
繰延税金負債	8,982	7,555
退職給付引当金	1,666	2,325
環境対策引当金	224	224
資産除去債務	189	191
その他	3,728	3,684
固定負債合計	40,499	20,355
負債合計	217,553	202,795
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,513	23,513
資本剰余金	20,780	20,780
利益剰余金	63,877	61,866
自己株式	△226	△226
株主資本合計	107,945	105,934
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,563	4,733
繰延ヘッジ損益	—	△5
為替換算調整勘定	△444	△459
その他の包括利益累計額合計	6,118	4,269
少数株主持分	379	440
純資産合計	114,444	110,643
負債純資産合計	331,998	313,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高		
完成工事高	128,236	107,053
不動産事業等売上高	7,417	10,376
売上高合計	135,654	117,429
売上原価		
完成工事原価	119,695	103,287
不動産事業等売上原価	5,822	8,700
売上原価合計	125,518	111,987
売上総利益		
完成工事総利益	8,540	3,766
不動産事業等総利益	1,595	1,676
売上総利益合計	10,136	5,442
販売費及び一般管理費	7,519	5,913
営業利益又は営業損失(△)	2,616	△470
営業外収益		
受取利息	143	55
受取配当金	464	923
貸倒引当金戻入額	—	308
その他	179	201
営業外収益合計	787	1,489
営業外費用		
支払利息	828	621
為替差損	59	718
その他	395	485
営業外費用合計	1,283	1,825
経常利益又は経常損失(△)	2,120	△807

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
特別利益		
前期損益修正益	522	—
固定資産売却益	2,136	187
投資有価証券売却益	14	—
貸倒引当金戻入額	647	—
受取保険金	622	—
特別利益合計	3,944	187
特別損失		
前期損益修正損	9	—
固定資産売却損	22	0
投資有価証券評価損	1,268	133
ゴルフ会員権評価損	3	71
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	77	—
環境対策引当金繰入額	218	—
その他	84	63
特別損失合計	1,684	269
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失 (△)	4,379	△890
法人税等	△225	△58
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	4,605	△831
少数株主利益	228	70
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	4,376	△901

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	4,605	△831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,144	△1,829
繰延ヘッジ損益	—	△5
為替換算調整勘定	△97	△24
その他の包括利益合計	△3,241	△1,859
四半期包括利益	1,363	△2,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,161	△2,751
少数株主に係る四半期包括利益	201	60

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,379	△890
減価償却費	867	883
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△645	△307
工事損失引当金の増減額(△は減少)	332	△982
不動産事業等損失引当金の増減額(△は減少)	△2	△1,296
早期退職者特別加算金等引当金の増減額(△は減少)	△5,187	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△366	658
環境対策引当金の増減額(△は減少)	218	—
受取利息及び受取配当金	△607	△979
支払利息	828	621
投資有価証券売却損益(△は益)	42	—
固定資産売却損益(△は益)	△2,114	△186
売上債権の増減額(△は増加)	49,993	5,966
未成工事支出金の増減額(△は増加)	20,549	△1,220
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△1,127	1,517
その他の資産の増減額(△は増加)	1,942	△1,113
仕入債務の増減額(△は減少)	△26,559	4,336
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△22,236	132
その他の負債の増減額(△は減少)	△3,808	△2,262
その他	1,891	697
小計	18,388	5,576
利息及び配当金の受取額	603	974
利息の支払額	△786	△670
法人税等の支払額	△1,089	△104
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,116	5,776
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△149	△21
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	327	100
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,955	△398
有形及び無形固定資産の売却による収入	4,829	514
貸付けによる支出	△872	△684
貸付金の回収による収入	1,880	2,554
定期預金の純増減額(△は増加)	79	87
長期預金の預入による支出	△18	—
長期預金の解約による収入	150	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△5	—
子会社株式の売却による収入	72	—
その他の支出	△57	△18
その他の収入	223	103
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,502	2,236

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,018	△9,244
長期借入れによる収入	14,683	—
長期借入金の返済による支出	△7,229	△4,104
社債の発行による収入	1,200	—
新株予約権付社債の償還による支出	△12,500	—
配当金の支払額	△1,107	△1,105
少数株主への配当金の支払額	△603	△0
その他	△1,423	△483
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,999	△14,937
現金及び現金同等物に係る換算差額	△769	△493
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,851	△7,418
現金及び現金同等物の期首残高	60,835	63,880
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△2	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	69,683	56,462

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	建設事業 (土木)	建設事業 (建築)	不動産事業等			
売上高						
外部顧客への売上高	66,821	61,415	7,417	135,654	—	135,654
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,551	641	2,193	△2,193	—
計	66,821	62,967	8,059	137,848	△2,193	135,654
セグメント利益	2,472	245	1,107	3,824	△1,207	2,616

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,207百万円には、セグメント間取引消去△207百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,000百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	建設事業 (土木)	建設事業 (建築)	不動産事業等			
売上高						
外部顧客への売上高	34,408	72,645	10,376	117,429	—	117,429
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	21	256	277	△277	—
計	34,408	72,666	10,633	117,707	△277	117,429
セグメント利益 又は損失(△)	△321	△620	1,388	445	△916	△470

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△916百万円には、セグメント間取引消去△24百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△892百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)																								
	<p>(借入金の借換え)</p> <p>当社は借入れ条件改善のため、株式会社みずほコーポレート銀行をアレンジャーとするシンジケーション方式のタームローン契約を平成23年9月30日に締結し、平成23年10月13日に20,000百万円の借入を実行いたしました。また、同日、既契約のシンジケーション方式のタームローン借入残高のうち、14,412百万円を返済いたしました。これに伴い、下記の通り担保に供している資産が減少しております。</p> <p>(1) 新規タームローンの概要</p> <table data-bbox="821 683 1220 824"> <tr> <td>借入実行日</td> <td>平成23年10月13日</td> </tr> <tr> <td>借入金額</td> <td>20,000百万円</td> </tr> <tr> <td>借入期間</td> <td>5年間</td> </tr> <tr> <td>担保提供資産</td> <td>無担保</td> </tr> </table> <p>(2) 返済タームローンの概要</p> <table data-bbox="821 896 1220 1176"> <tr> <td>返済実行日</td> <td>平成23年10月13日</td> </tr> <tr> <td>返済金額</td> <td>14,412百万円</td> </tr> <tr> <td>担保に供していた資産の額</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 土地</td> <td>9,800百万円</td> </tr> <tr> <td> 建物</td> <td>6,991百万円</td> </tr> <tr> <td> 構築物</td> <td>130百万円</td> </tr> <tr> <td> 販売用不動産</td> <td>669百万円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>17,591百万円</td> </tr> </table>	借入実行日	平成23年10月13日	借入金額	20,000百万円	借入期間	5年間	担保提供資産	無担保	返済実行日	平成23年10月13日	返済金額	14,412百万円	担保に供していた資産の額		土地	9,800百万円	建物	6,991百万円	構築物	130百万円	販売用不動産	669百万円	計	17,591百万円
借入実行日	平成23年10月13日																								
借入金額	20,000百万円																								
借入期間	5年間																								
担保提供資産	無担保																								
返済実行日	平成23年10月13日																								
返済金額	14,412百万円																								
担保に供していた資産の額																									
土地	9,800百万円																								
建物	6,991百万円																								
構築物	130百万円																								
販売用不動産	669百万円																								
計	17,591百万円																								

4. 補足情報

(1) 個別業績の概況(参考)

平成24年3月期第2四半期の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	110,705	△17.9	△1,234	—	△1,377	—
23年3月期第2四半期	134,907	△8.8	2,745	—	5,179	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△4.97	—
23年3月期第2四半期	18.68	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	302,364	108,427	35.9
23年3月期	317,793	112,763	35.5

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 108,427百万円 23年3月期 112,763百万円

(2) 四半期個別貸借対照表(参考)

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	62,396	55,086
受取手形・完成工事未収入金	94,496	84,660
未成工事支出金	29,677	30,902
販売用不動産	8,112	9,635
不動産事業支出金	877	1,936
材料貯蔵品	381	520
その他	23,530	23,284
貸倒引当金	△ 1,580	△ 1,348
流動資産合計	217,892	204,677
固定資産		
有形固定資産	49,679	51,264
無形固定資産	1,064	1,269
投資その他の資産		
投資有価証券	42,526	39,265
その他	12,031	11,230
貸倒引当金	△ 5,400	△ 5,344
投資その他の資産合計	49,157	45,152
固定資産合計	99,901	97,686
資産合計	317,793	302,364
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	82,550	86,366
短期借入金	30,243	36,739
未払法人税等	175	138
未成工事受入金	21,677	24,307
預り金	19,309	16,384
完成工事補償引当金	1,253	1,394
工事損失引当金	7,924	6,942
その他の引当金	1,701	958
その他	6,194	6,500
流動負債合計	171,031	179,731
固定負債		
長期借入金	21,035	2,000
退職給付引当金	1,634	2,298
資産除去債務	92	93
その他	11,236	9,813
固定負債合計	33,998	14,204
負債合計	205,029	193,936

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,513	23,513
資本剰余金	20,780	20,780
利益剰余金	62,169	59,682
自己株式	△ 226	△ 226
株主資本合計	106,237	103,750
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,526	4,682
繰延ヘッジ損益	-	△ 5
評価・換算差額等合計	6,526	4,677
純資産合計	112,763	108,427
負債純資産合計	317,793	302,364

(3) 四半期個別損益計算書(参考)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高		
完成工事高	128,640	104,924
不動産事業等売上高	6,266	5,780
売上高合計	134,907	110,705
売上原価		
完成工事原価	120,099	101,274
不動産事業等売上原価	4,910	4,611
売上原価合計	125,009	105,886
売上総利益		
完成工事総利益	8,541	3,649
不動産事業等総利益	1,356	1,168
売上総利益合計	9,897	4,818
販売費及び一般管理費	7,224	5,705
営業利益又は営業損失(△)	2,672	△ 886
営業外収益		
受取利息	140	51
受取配当金	1,045	922
その他	177	486
営業外収益合計	1,362	1,460
営業外費用		
支払利息	800	582
為替差損	96	742
その他	393	483
営業外費用合計	1,289	1,808
経常利益又は経常損失(△)	2,745	△ 1,234
特別利益		
固定資産売却益	1,986	27
その他	1,577	-
特別利益合計	3,563	27
特別損失		
投資有価証券評価損	1,336	133
ゴルフ会員権評価損	3	71
その他	305	63
特別損失合計	1,646	268
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失(△)	4,663	△ 1,474
法人税等	△ 515	△ 97
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,179	△ 1,377

(注) 1 四半期個別財務諸表は、法定開示における四半期レビューの対象となっておりません。

2 四半期個別財務諸表は、四半期財務諸表等規則に準拠して作成し、建設業法施行規則に準じて記載しておりますが、科目の区分掲記については一部要約しております。

(4) 個別受注の概況(参考)

① 個別受注実績

	受注高	
	百万円	%
24年3月期第2四半期累計期間	125,893	42.9
23年3月期第2四半期累計期間	88,093	△30.9

(注) パーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(参考) 受注実績内訳

(単位:百万円)

区分			前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		比較増減	
			金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
建 設 業	土 木	国内官公庁	10,977	12.5	20,579	16.3	9,602	87.5
		国内民間 海外	4,769	5.4	8,257	6.6	3,487	73.1
	建 築	海外	509	0.6	43,553	34.6	43,044	—
		計	16,256	18.5	72,390	57.5	56,134	345.3
業	合 計	国内官公庁	12,763	14.5	3,848	3.1	△8,915	△69.9
		国内民間 海外	52,669	59.8	43,586	34.6	△9,082	△17.2
	不 動 産 事 業 等	海外	138	0.1	286	0.2	148	107.5
		計	65,570	74.4	47,721	37.9	△17,848	△27.2
業	合 計	国内官公庁	23,740	27.0	24,427	19.4	687	2.9
		国内民間 海外	57,439	65.2	51,844	41.2	△5,595	△9.7
業	合 計	海外	647	0.7	43,840	34.8	43,193	—
		計	81,827	92.9	120,112	95.4	38,285	46.8
不 動 産 事 業 等			6,266	7.1	5,780	4.6	△485	△7.8
計			88,093	100.0	125,893	100.0	37,799	42.9

② 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
24年3月期予想	246,000	7.1
23年3月期実績	229,778	△11.2

(注) パーセント表示は、対前年同期比増減率を示しております。

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

当第2四半期累計期間の個別受注実績は、前年同四半期と比較して、建築工事は178億円減少しましたが、土木工事は海外において大型工事を受注したこと等により、全体としては377億円の増加(前年同四半期比42.9%増)となりました。

なお、前回発表(平成23年5月11日)の個別受注予想に変更はございません。

上記の受注予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の受注実績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。